

第138号  
令和6年5月

# カワらばん おたのしみ版

毎月  
10日頃  
発行



今月のテーマは...

「最近「キュン」としたこと」です。

皆さんは最近いつキュンとしましたか?



早朝のゴルフ練習場

鼓動1

必死にスイング練習中!

鼓動2

テイクバックでボールに当り!

鼓動3

室内にボールが飛び回り!

心臓がギューンって!!

=佐の=

AMAZON  
RAKUTEN

50% Sale!

- 佐



愛犬の「へそ天」  
には毎日キュンと  
してしまいます...



ちば

GOOD DAY

夕飯食べたから観る

“猫の動画”

次から次へスマホが上がる為  
止め時を見失う事が多い

板橋

散歩中の犬に微笑み  
かけたら、犬がかけ寄りきて  
手をなめられてキュンとした



梅津

久しぶり新に帰省、  
有明海、普賢岳を  
目の前にし、幼少時  
思い出が  
感極まる



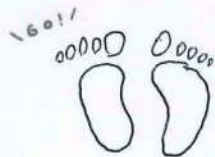
Nakashima



アザラシの動画

竹生

10,000歩以上歩いた後、  
家に帰ってから貼る  
休足時間 タイム~



- マリ -



Disney+で見た

アラジン

アリ

2句

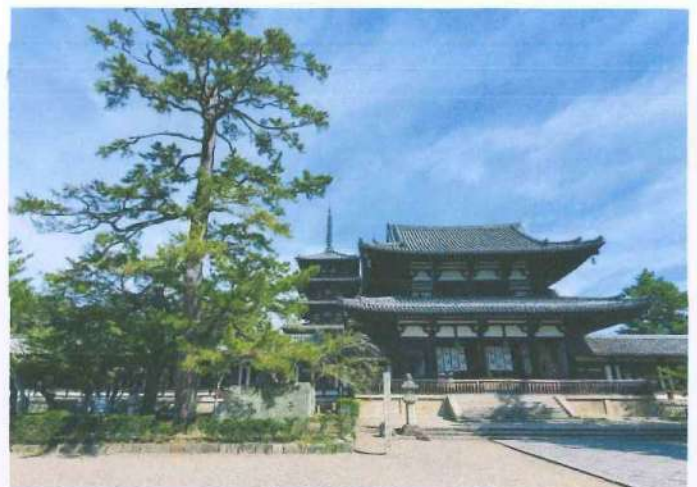


毎朝、ダイニングに座るとマコが抱っこして  
と目を潤ませながら懇願してくる。  
膝の上に乗せてやると丸くなって  
スヤスヤと寝てしまう。  
毎朝そんな愛犬にキュンキュンしています♡  
吉川



ペットショップで  
ブリティッシュショートヘアと  
マンチカンが可愛くて  
キュン♪としました。

志村



\*2023年、夏休みに訪問した「法隆寺」の風景写真。天気が良く、良い写真が撮れた。

「飛鳥、奈良は日本の中の韓国文化探訪の核心であり、日本古代文化のハイライトである。日本が古代国家に発展する過程が飛鳥に残り、奈良は彼らが望んだ古代国家を誕生させた場所である。(中略) こちらの桜と秋の紅葉は本当に美しい。日本らしいの色感が何であるかをこちらのほどよく表している場所はないと思う。」

- 「私の文化遺産探訪記日本編2 飛鳥、奈良」の引用

史が好きである私はこの本を読むことをきっかけに、2017年晩秋に初めて奈良県を訪れ、昨年まで4回も行って来た。奈良を訪れる際には、私はいつも法隆寺を欠かさず、訪問リストに入れる。もともとお寺巡りが好きな私は、法隆寺に行くたびに「わあ...」と小さな感嘆の声をいつも上げてしまう。百濟(昔の韓国の三国時代の国)からの渡来人、そして聖徳太子を筆頭にした当時代の人々の文化が調和して作られた魅力が私がいつもここを訪れるようにする。

西院伽藍(当初は百濟式の配置でしたが、火事により再建が行われ日本の文化が多く含まれていると伝わっている。)と大宝蔵殿の百濟観音像、その他に三国時代(韓国)の文化が濃く含まれている仏像・仏具を見ていると美しさ、時には言葉では表現できない雄大さに私は心の安らぎを感じる。このように両国の文化が混ざり合って作り出す共生文化(私ならではの表現)がある法隆寺を訪問すると、私の韓国と日本に関わる歴史勉強への欲求はさらに増加し、私の本棚には歴史や寺に関する書籍がどんどん増えている。-李